

平成27年8月21日

議会報告会 第3班報告書

小美玉市議会議長 市村 文男 様

小美玉市議会 議会改革推進特別委員長 木名瀬幸吉
第3班 班長 大槻 良明
記録者 小川 賢治

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

1. 日 時 平成27年7月24日（金）午後7時から9時4分
2. 会 場 生涯学習センター コスモス 集会室
3. 出席議員と役割
【担当議員】
大槻良明 班長
幡谷好文 総務常任委員会報告，百里基地・茨城空港対策特別委員会報告，受付
岩本好夫 司会，地方創生まちづくり特別委員会報告
小川賢治 議会改革推進特別委員会報告，記録，撮影
関口輝門 文教福祉常任委員会報告，受付
中村 強 産業経済常任委員会報告
市村文男議長
【応援議員】
木名瀬幸吉，笹目雄一，加藤吉博，萩原 茂，藤井敏生，
福島ヤヨヒ，山本信子，長島幸男，谷仲和雄
4. 参加者 市民22名（男性20名，女性2名）

5. 主な意見・要望等

【議会に関するもの】 (⇒印 議会答弁)

- ・議会報告会の受付で住所まで書かされたが。
⇒地区別の参加者数を把握するため。
- ・議会改革の目的は。
⇒市民に開かれた議会，市民から信頼される議会となること。
- ・議員定数及び議員報酬についての議論は。
⇒議員定数及び議員報酬等調査特別委員会で人口，面積，地域の特異性を考慮し検討しているが，なかなか結論が出せない現状。
- ・議員定数についてどのような検討をされたのか。
⇒定数については百里基地や茨城空港を抱えていることを考慮しており，意見がなかなかまとまらない。
- ・議員のモラルについて聞きたい。
⇒一番大事なこと。
- ・議会報告会開催のねらいは市民と議員の信頼関係をつくること。
- ・議員定数や報酬が決まらない理由は。議員は多い方がいろいろな活動ができるので，その場合には報酬を減らせば市民は納得する。定数か報酬のどちらかを減らす考えはあるのか。
⇒議会で統一の意見がでていない。
- ・議員定数についてはきちんとした理由付けをして，あとは選挙人に判断を仰げばいい。
- ・委員会報告をただ聞いてもよくわからないので，議会構成がわかるような資料がほしい。
- ・議会改革の目標値をはっきりと示してほしい。
- ・議員定数の結論を出してほしい。
- ・議会報告会の中で，ぜひ議員定数及び議員報酬についての具体的な検討の内容を公開してほしい。またできれば市民の声も聞いてほしい。
- ・議員定数の削減は難しいことだが，削減してほしい。
- ・議会報告会なのだから，プロジェクターを使うなど情報をわかり易くまとめ報告してほしい。
- ・市民が納得できるような議員活動をしていれば議員定数も報酬も増やしてもいいし現状維持でもいい。ただ市の財政が厳しい状況にあるから定数削減の話が出ていることを議員にも考えてもらいたい。
- ・議会報告会の会議録を参加者に郵送してほしい。

【市政に関するもの】

・ 6月定例議会に平和安全法制の請願、陳情が提出されたがどのような議論がされたのか。

⇒不採択とした理由 3点を説明。

・ 茨城空港について、軽飛行機の乗り入れやヘリポートとしての利活用等、幅広い検討をしてほしい。

・ 平和安全法制の請願の件について、市民の代表である議員の皆さんはもっと慎重に考えてほしい。

・ 小美玉市の基幹産業が農業であるのにブランド品もなく、本当に残念。ニラ、レンコンなど本市にもブランド化できるものがあるので、もっと勉強をして農業発展のために尽くしてほしい。